



# 市長のタウンミーティング

## 地域公共交通

～「のるーと射水」にみんなで乗るーと！～



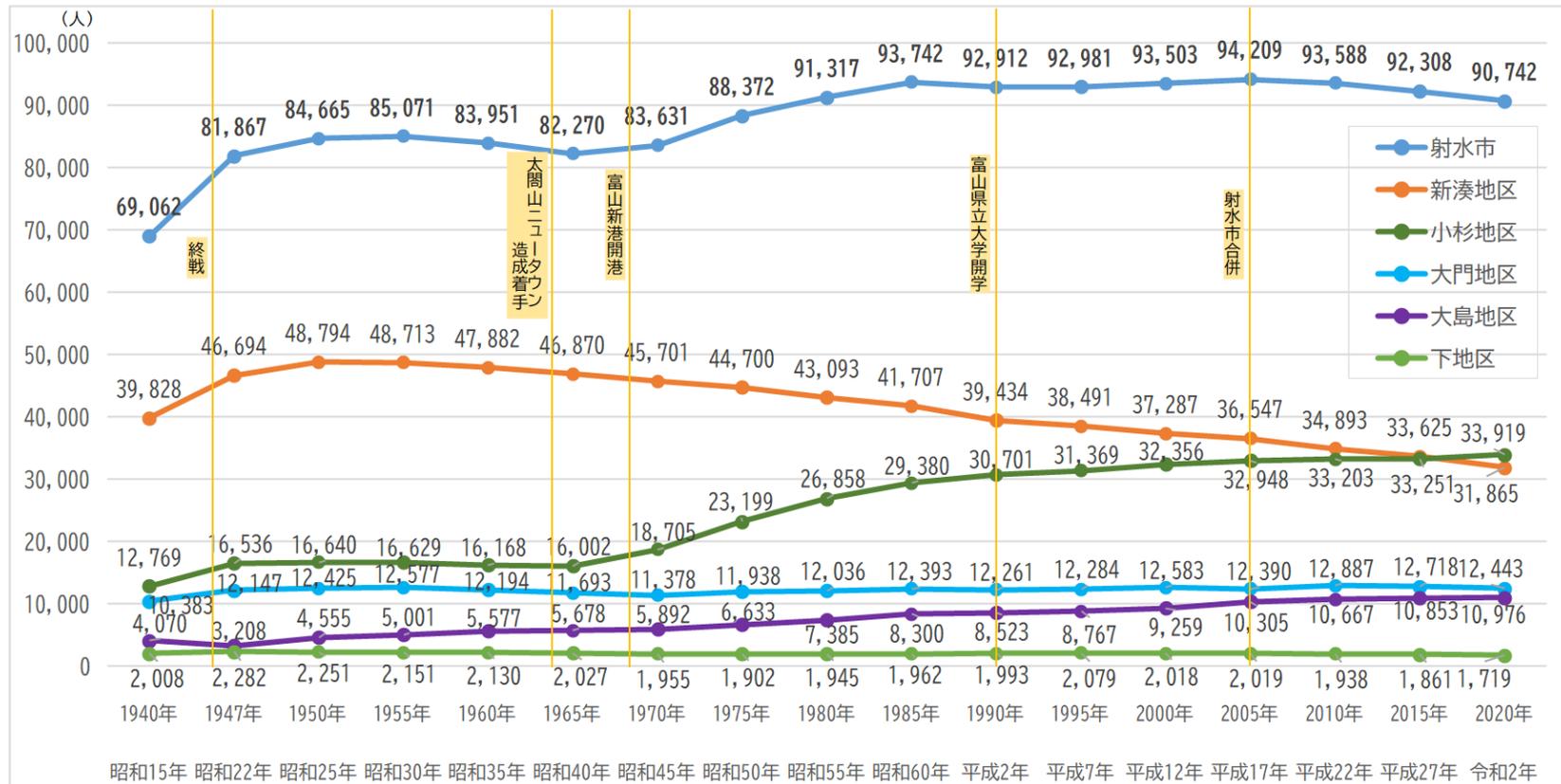
令和7年6月27日(金)  
射水市長 夏野 元志

# 射水市の人口の現状と展望

- 1 射水市の人口の現状
- 2 人口減少がもたらす問題
- 3 射水市の人口推計と地方創生

# 射水市の人口の現状

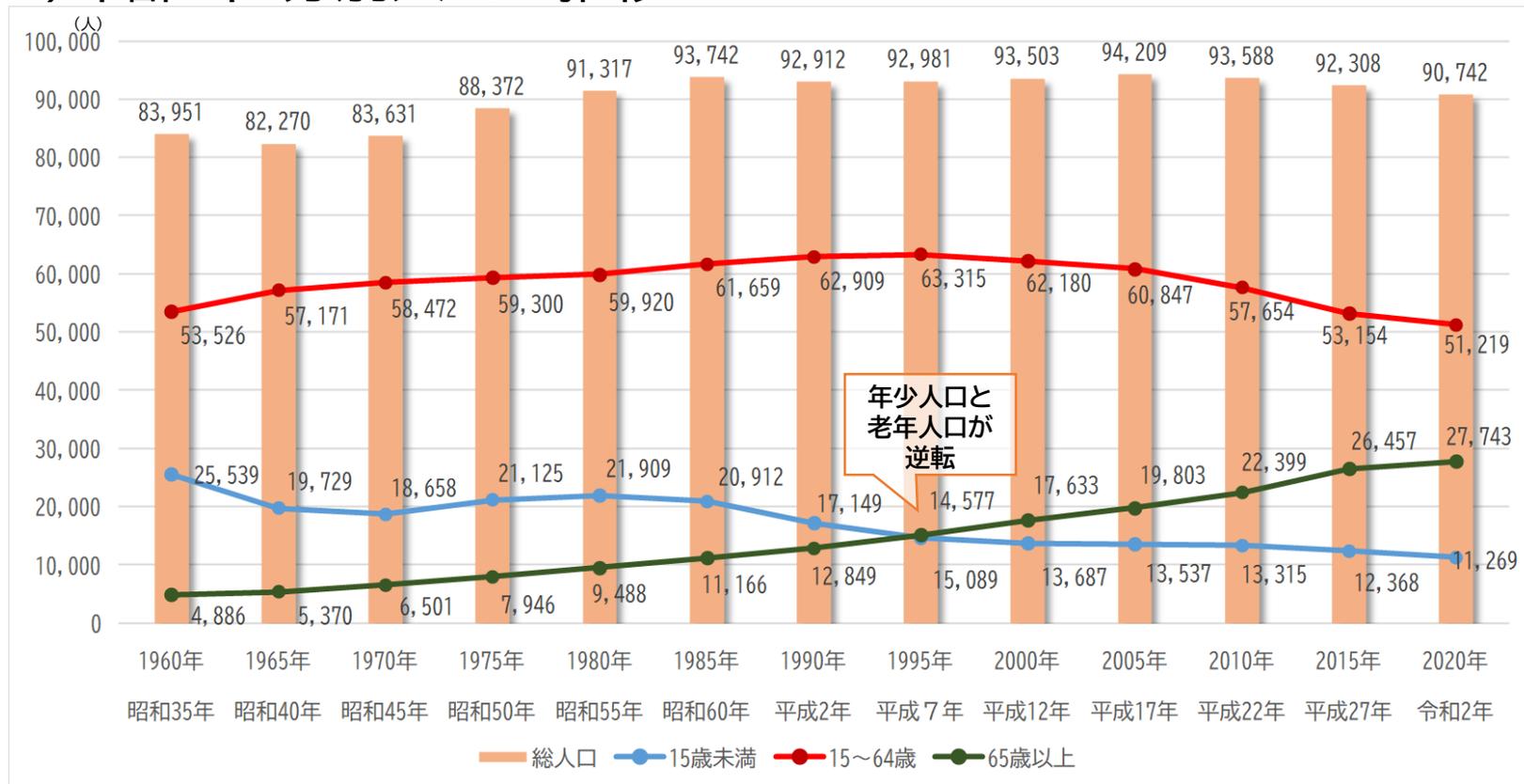
## (1) 総人口の推移



資料：国勢調査

# 射水市の人口の現状

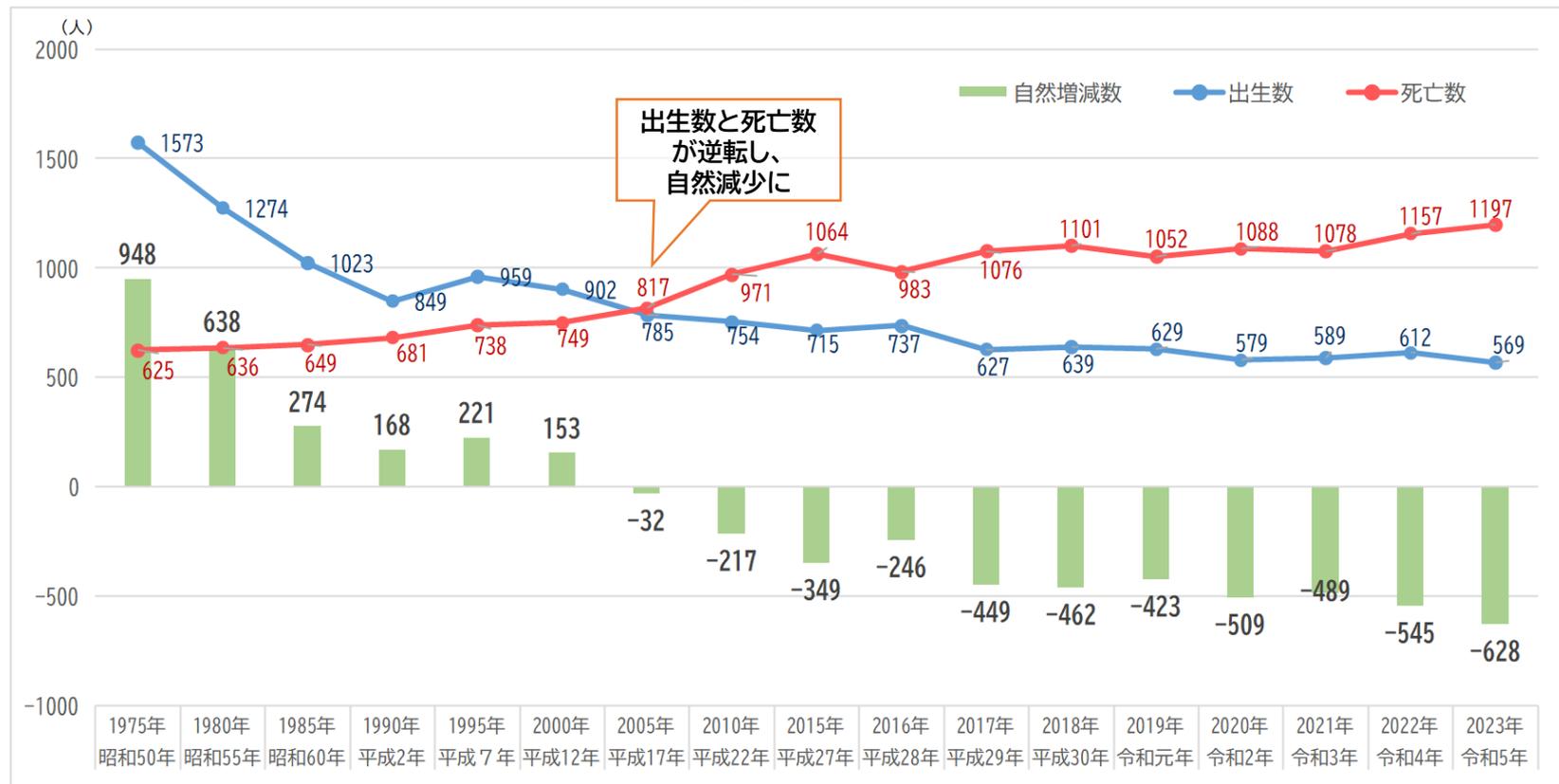
## (2) 年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査

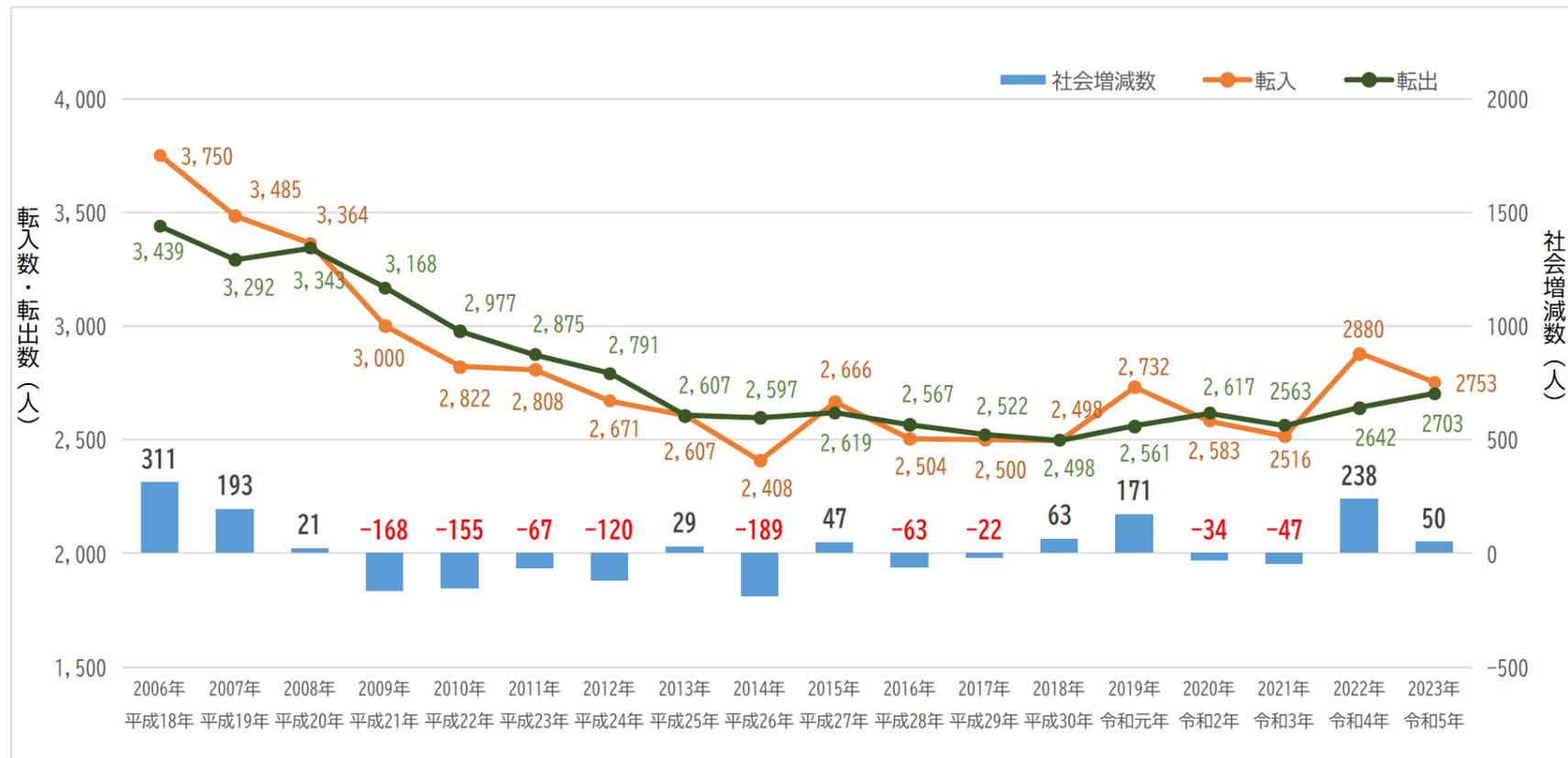
# 射水市の人口の現状

## (3)人口の自然増減(出生数、死亡数)の推移



# 射水市の人口の現状

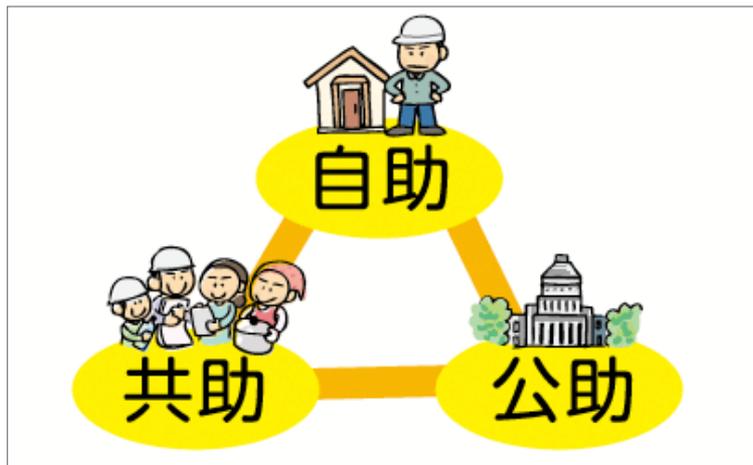
## (4)人口の社会増減(転入数、転出数)の推移



資料：富山県人口移動調査

# 人口減少がもたらす問題

## (1) 地域コミュニティの機能低下



日本赤十字社ホームページより

### 自助

一人ひとりが自ら取り組むこと

### 共助

地域や身近にいる人同士が一緒に取り組むこと

### 公助

国、県、市役所など行政が取り組むこと

地域コミュニティは、自治会・町内会など、地域住民が作る組織で成り立ち、生活に関する相互扶助(冠婚葬祭、福祉、子育て・教育、治安、防災等)や地域課題に対する調整(まちづくり)など、地域での暮らしや文化を支える様々な機能を担う。

人口減少と少子高齢化の進行により、地域コミュニティの担い手が不足し、地域での暮らしの安全・安心の維持や伝統文化の継承等に大きな影響が及ぶ懸念がある

# 人口減少がもたらす問題

## (2) 地域の産業の担い手不足

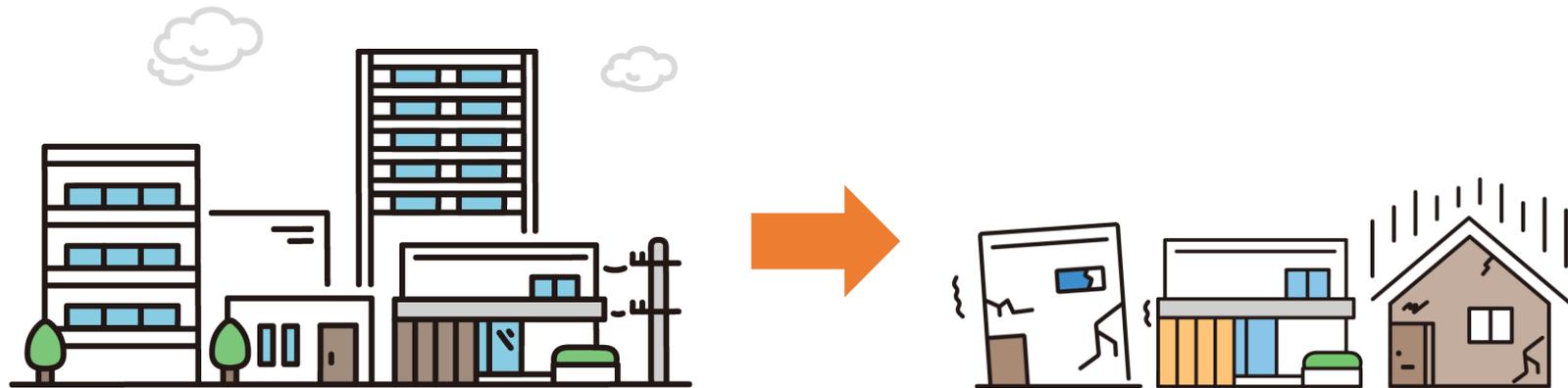


労働力の中核をなす生産年齢人口の減少は、地域における労働投入量の減少を意味し、地域経済活動の担い手の不足や従業者の高齢化、地域内の個人消費の低下をもたらす。その結果、地域経済の成長鈍化や衰退、地域の雇用喪失という悪循環に陥る可能性がある。

生産年齢人口の減少に伴い、地域の産業の担い手が不足し、地域経済の成長鈍化・衰退につながるおそれがある

# 人口減少がもたらす問題

## (3) 空き家・空き地の増加

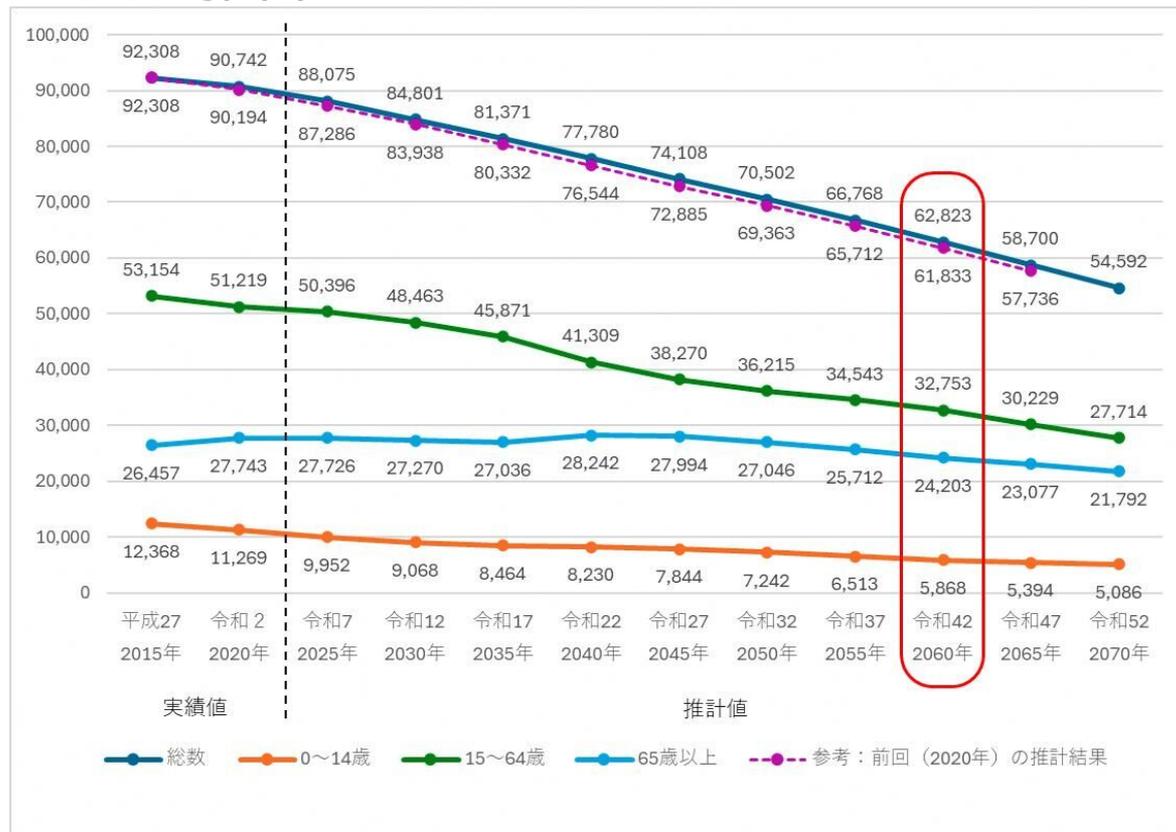


人口減少に伴い、住宅数・空き家数は増加する。空き家を放置すると、雑草や害虫等の発生、屋根や外壁などの落下や倒壊、景観の悪化、不法侵入やごみの不法投棄など、環境面でも安全面でも近隣に悪影響を及ぼすおそれがある。

人口が減少がすることにより、空き家が増え続けることが予想され、良好な居住環境の形成や市街地の整備に大きな支障が出る

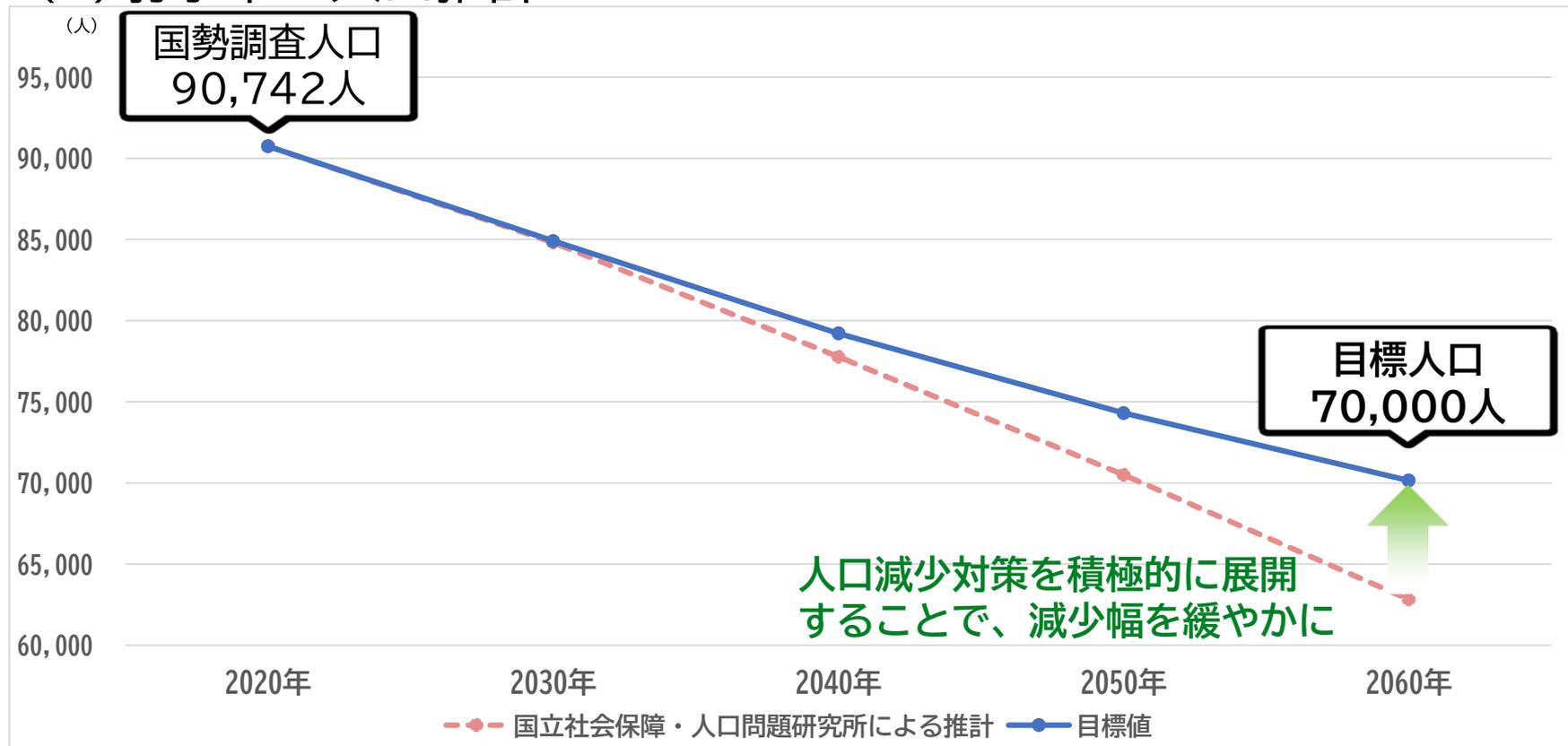
# 射水市の人口推計と地方創生

## (1) 射水市の人口推計



# 射水市の人口推計と地方創生

## (1) 射水市の人口推計



# 射水市の人口推計と地方創生

## 射水市創生総合戦略

～ いろいろ ひろがる ムズムズ射水 ～

### 射水市の基本目標

#### 1 結婚・出産・子育て・学びの環境づくり

安心して子どもを産み育てられる環境が  
整い、次代を担う子どもたちを育む環境  
づくり

#### 2 地域のしごとづくり

意欲のある人誰もが個性や能力を活かし  
て生き生きと働ける環境づくり

#### 3 安心して暮らせる多様性・寛容性のある地域づくり

安全・快適・便利な環境が整い、誰もが認  
め合い、支え合うまちづくり

#### 4 人が行き交う持続可能なまちづくり

地域の魅力や人のつながりが広がると  
ともに、まちの魅力が次世代へ受け継が  
れるまちづくり

### 基本的方向

- ・新しい命の誕生を応援する
- ・子どもの健やかな育ちと子育て世代を応援する
- ・子どもの成長に寄り添い支える体制を強化する
- ・生きる力を育む学校教育を推進する
- ・新しい学びの場を創出する
- ・家庭や地域での教育力を高める
- ・興味や探究心に応じた体験の場を提供する

- ・産業の競争力を高め、地域経済の振興を図る
- ・新しいビジネスの場を創出し、チャレンジしやすい環境を作る
- ・働く選択肢を増やし、働きがいのある職場づくりを進める

- ・快適で利便性の高い都市基盤を整える
- ・住みやすく潤いのある生活環境を整える
- ・市民の安全安心を守る体制を強化する
- ・互いに個性を認め合い、尊重し合う社会を実現する
- ・住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を充実させる
- ・心身ともに健康的な生活を支え、安心して適切な医療を受けることができる環境を整える

- ・地域が持つ力を磨き、価値を高める
- ・射水市の魅力を効果的に発信し、伝え広める
- ・交流によりつながりを創出する
- ・多様な主体による協働と共創のまちづくりを進める
- ・恵まれた自然環境を保全し、環境負荷の軽減を進める
- ・地域の文化活動と歴史文化の継承を支援する
- ・効率的・効果的で持続可能な行財政運営を進める

<将来展望>

2060年 人口  
70,000人

デジタルの力を  
活用して、  
地域の課題解決  
に向けた取組を  
加速化・深化

# 本市の公共交通

1 鉄道(あいの風とやま鉄道、万葉線)



2 路線バス  
(富山地方鉄道、加越能バス)



3 コミュニティバス

4 のるーと射水



5 デマンドタクシー

6 べいぐるん

7 地域あいのり移動支援実証運行

8 県営渡船(越ノ潟フェリー)



## 基本理念

地域の暮らし、にぎわい、交流を育む持続可能な公共交通の実現

### 基本方針 1 まちづくりと連携した公共交通網の整備

様々な交通手段の接続性の強化や待合環境の充実により、誰もが円滑に利用できる交通体系の構築を図ることで、暮らしやすい居住環境の形成と移住・定住の促進につなげます。

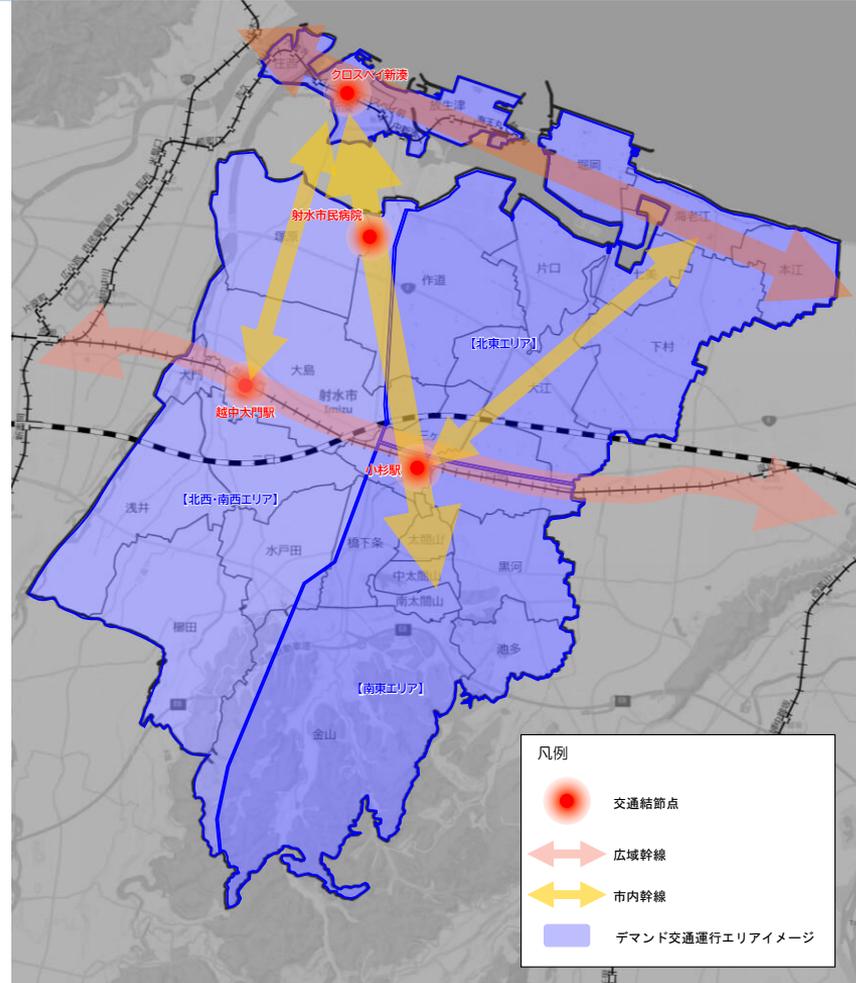
### 基本方針 2 交通DXによる持続可能な公共交通の仕組みづくり

デジタル格差に配慮しながら、「交通DX」等を推進することで、合理的な公共交通体系を形成し、持続可能な公共交通を構築します。

### 基本方針 3 暮らしを支え、交流を促す交通機能の充実

健康・福祉や教育、観光など他の分野と連携しながら、わかりやすい公共交通により、通学・通勤、通院・買物など日常生活の移動手段を確保するとともに、地域内外の交流促進・住民参画を図る施策を展開します。

# 公共交通の将来イメージ



「のるーと射水」は、高齢者や生徒などの需要に応じた移動手段の確保や運行の効率化、運転手不足への対応、温室効果ガスの削減などを目的として導入。

令和5年10月～12月 南東エリアで約3カ月間の実証運行



⇒ 利用者のアンケート結果も踏まえ、  
南東エリアの本格運行が決定

令和6年3月25日 南東エリアでの本格運行を開始

令和6年9月2日 北東エリアでの実証運行を開始

令和7年4月1日 北東エリアでの本格運行を開始

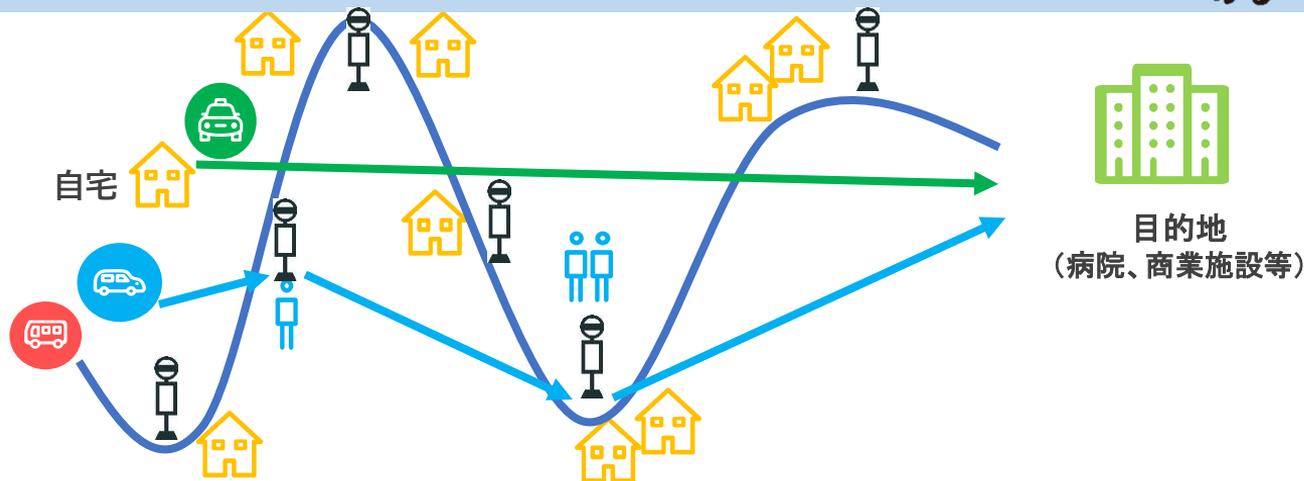
令和7年9月 北西・南西エリアでの実証運行を予定



自治体や交通事業者で利用されているAIオンデマンドバス  
全国54か所での実績あり

# どんなサービス？

のるひと



## 路線バス (乗合バス)

時間、運行経路の  
決められたサービス  
(プラス面)

- ・定時制に優れている
- ・予約不要

(マイナス面)

- ・路線本数が限られている
- ・目的地まで時間を要する

## AIオンデマンドバス

乗りたい時に予約する乗合バス  
(プラス面)

- ・すぐに予約して乗れる
- ・乗合状況に応じて効率的な運行経路で走行

(マイナス面)

- ・予約が必要
- ・到着時間が変動する

## タクシー

(プラス面)

- ・出発地、目的地を自由に指定できる
- ・好きなときに乗れる
- ・自分だけの空間

(マイナス面)

- ・金額が高い

## 北東エリアについて

作道、片口、堀岡、海老江、  
七美、本江、三ヶ※、戸破※、  
大江、下、大島※

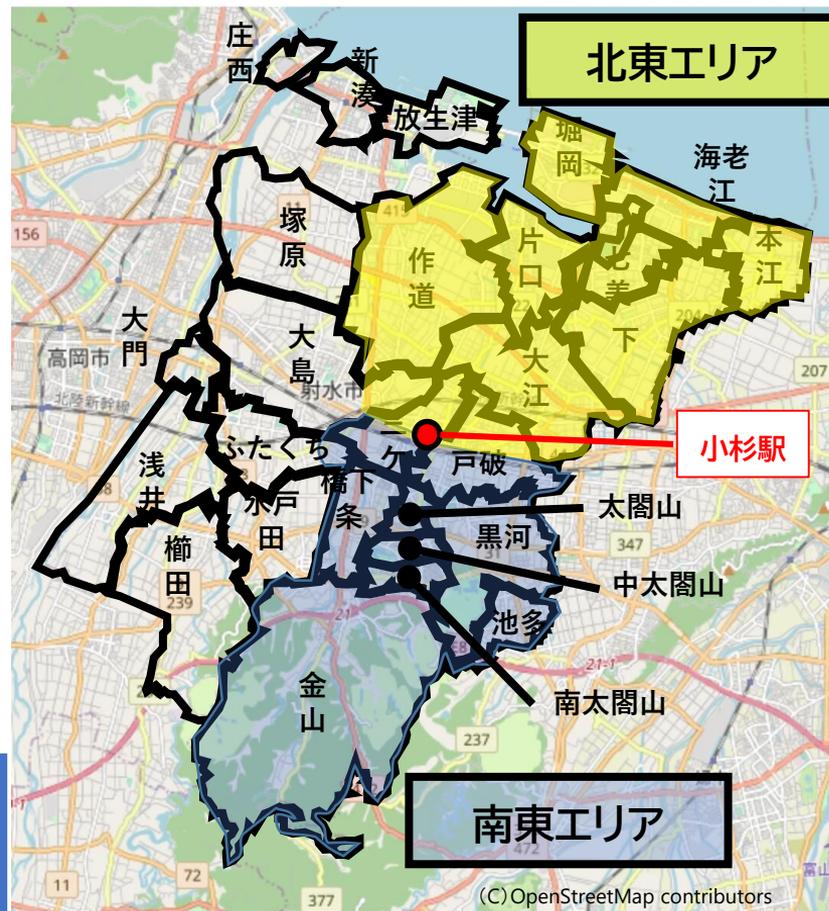
(※一部区域を除く)

## 南東エリアについて

三ヶ※、戸破※、橋下条、黒河、  
太閤山、中太閤山、南太閤山、  
金山

(※一部区域を除く)

エリアをまたぐ乗降はできません。  
小杉駅で乗換が必要となります。



# 令和7年9月から市内全域での運行を予定

のるこ

## 新 北西エリアについて

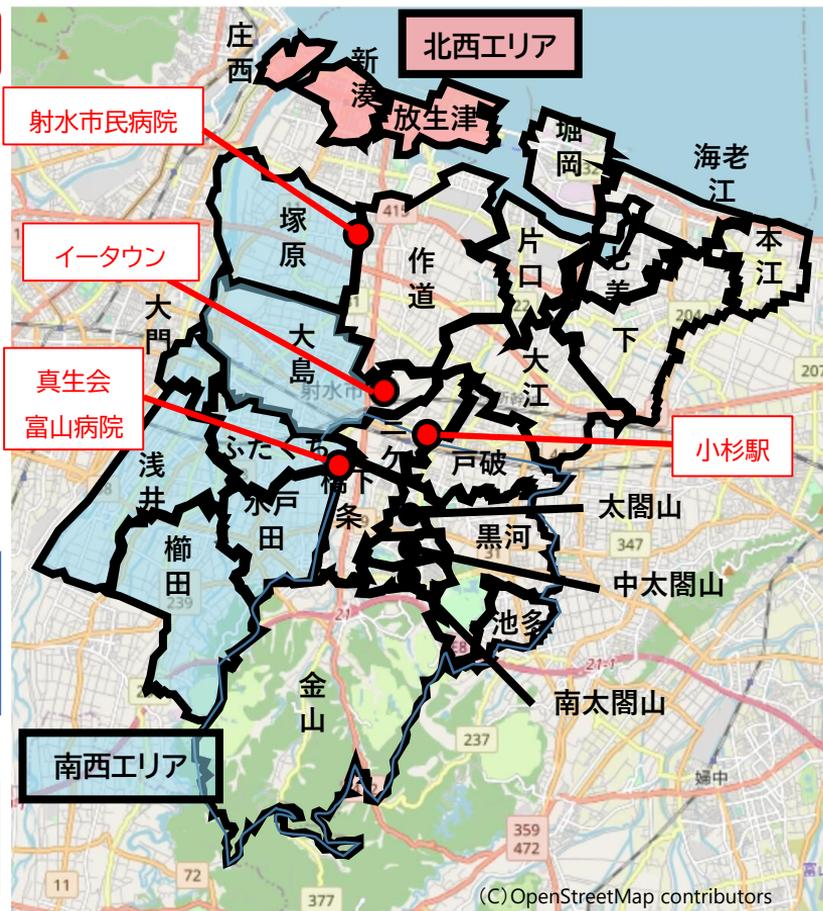
庄西、新湊、放生津

## 新 南西エリアについて

塚原、大島、大門、ふたくち、  
浅井、水戸田、櫛田

エリアをまたぐ乗降はできません。  
乗換ポイントでの乗換が必要となります。

運行エリア等について、変更になる場合  
があります。



(C) OpenStreetMap contributors

# 運行内容(南東エリア・北東エリア共通)

のるくと

<b>運行時間</b>	<b>平 日 9:00~19:00</b> <b>土日祝日 9:00~18:00</b>													
<b>運賃</b> ※1日乗車券は、コミュニティバスと共通利用できます。 ※コミュニティバスの定期券で乗車できます。 <b>コミュニティバスと同額</b>	<table border="1"><thead><tr><th data-bbox="707 387 880 543"></th><th data-bbox="888 387 1081 543">一般</th><th data-bbox="1089 387 1309 543">小学生以下・障がい者(児)</th><th data-bbox="1317 387 1649 543">同伴の未就学児・障がい者(児)の付添い1名・コミバス等無料乗車証</th></tr></thead><tbody><tr><td data-bbox="707 543 880 631">1回乗車</td><td data-bbox="888 543 1081 631">200円</td><td data-bbox="1089 543 1309 631">100円</td><td data-bbox="1317 543 1649 631" rowspan="2">無料</td></tr><tr><td data-bbox="707 631 880 702">1日乗車券</td><td data-bbox="888 631 1081 702">300円</td><td data-bbox="1089 631 1309 702">150円</td></tr></tbody></table> 【支払方法】現金、コミュニティバス回数券、PayPay				一般	小学生以下・障がい者(児)	同伴の未就学児・障がい者(児)の付添い1名・コミバス等無料乗車証	1回乗車	200円	100円	無料	1日乗車券	300円	150円
	一般	小学生以下・障がい者(児)	同伴の未就学児・障がい者(児)の付添い1名・コミバス等無料乗車証											
1回乗車	200円	100円	無料											
1日乗車券	300円	150円												
<b>定員</b>	8~12名													

# 地域公共交通に対するご理解・ご協力をお願いします



# 意見交換

